

商学科

4年間のカリキュラム

1年次は外国語や入門的な科目を配置。2年次から「商学コース」と「会計学コース」に分かれて専門的に学びます。

1年次以上

2年次以上

3年次以上

4年次以上

専攻科目	基礎	○基礎演習Ⅰ・Ⅱ ○商学入門 ○会計学入門 ○経営学入門	○経営情報学入門 基礎簿記 ビジネス情報処理基礎	○ビジネス外国語					
	商学	流通総論 市場調査論 商業史総論	流通システム論 流通史 市場調査論 消費者政策論 広告論	商業政策論 国際ビジネス論Ⅰ・Ⅱ 多国籍企業論 海外ビジネス事情Ⅰ・Ⅱ ロジスティクス論	ZOOM IN 交通論 観光ビジネス論 外国為替論 銀行論 金融政策論	金融システム論 証券論 証券市場論 保険総論 保険各論	リスク・マネジメント論 保険史 信託論 貿易史 商業史	金融史	
	会計学	簿記原理Ⅰ・Ⅱ	簿記原理Ⅲ・Ⅳ 工業簿記論Ⅰ・Ⅱ 会計学原理Ⅰ・Ⅱ 簿記会計史	会計監査論Ⅰ・Ⅱ 原価計算論Ⅰ・Ⅱ 租税法論Ⅰ・Ⅱ 財務諸表論Ⅰ・Ⅱ	ZOOM IN 管理会計論Ⅰ・Ⅱ 国際会計論Ⅰ・Ⅱ 経営分析論Ⅰ・Ⅱ 商業簿記実習	工業簿記実習 会計学特論Ⅰ～Ⅳ			
	経営学		経営倫理学 組織行動論 経営戦略論 労務管理論 報償管理論	経営組織論 経営史 日本経営史 国際経営史 経営管理論	キャリア・ディベロップメント論 マーケティング論 マーケティング戦略論 マーケティング・コミュニケーション論	現代企業論 ベンチャー企業論 非営利組織論 国際経営論 イノベーション・マネジメント論			
	経営情報学	情報処理概論	経営統計学 ビジネス予測 経営科学 意思決定論 情報ネットワーク論	知識情報処理論 データベース論 情報システム論 財務管理論Ⅰ・Ⅱ 生産管理論	ビジネス時系列分析演習Ⅰ・Ⅱ ビジネス多変量解析演習Ⅰ・Ⅱ 情報ネットワーク技術演習Ⅰ・Ⅱ ビジネスデータ管理演習Ⅰ・Ⅱ ビジネス・シミュレーター演習Ⅰ・Ⅱ	サプライチェーン・マネジメント eビジネス論 情報セキュリティ論			
	研究・応用	ビジネスキャリア形成演習 外国語発展研究Ⅰ・Ⅱ	演習Ⅰ		演習Ⅱ A・B 外国語文献演習Ⅰ・Ⅱ キャリア発展研究 ビジネス・スタディ特殊講義 グローバル・スタディ特殊講義	演習Ⅲ A・B 卒業論文			
関連科目	経済学関係	基礎統計学 政治経済学	ミクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅰ	金融論 計量経済学	社会保障論 世界経済論	国際金融論 国際経済学	西洋経済史 日本経済論	産業組織論	
	法学関係	民法A	憲法 民法B	行政法 商法A・B	労働法 経済法	国際法			
	地理・哲学関係		人文地理学A・B 自然地理学A・B	地誌学A・B 現代哲学思想A・B	宗教学A・B				
	歴史・教育学関係		日本史 日本文化史A・B	外国史 ヨーロッパ地中海文化史A・B	アメリカ史A・B 職業指導				
	外国語応用	ビジネス英会話A・B 海外語学学修Ⅰ・Ⅱ	フランス語会話 時事フランス語	韓国語会話 現代韓国語事情Ⅰ・Ⅱ コミュニケーション概論A・B	経済英語Ⅰ・Ⅱ				
	情報処理	情報活用基礎 情報処理応用Ⅲ							

※その他、共通科目があります。P.36～37参照

◎：必修

ZOOM IN カリキュラム

管理会計論Ⅰ

管理会計とは、その名が示す通り、主として企業内部の経営管理のために利用される会計です。そのため、会計とは言っても、経営管理者の意思決定や業績管理など、マネジメントに直結する用途に幅広く活用されます。本講義では、管理会計が担う社会的意義、実務的な役割についても学修していきます。

国際ビジネス論Ⅰ

今、多くの日本企業が、貿易だけでなく、積極的に海外に進出しています。日本経済が縮小する中、グローバル経済での成功は、生き残りの必要要件となりつつあります。本講義では、企業活動の舞台であるグローバル経済の仕組みを理解し、その中で最適な経営戦略を検討する能力を育みます。

TOPIC

体感仕事塾

「体感仕事塾」は、大学外部より、実務の世界で活躍する方々を講師として迎え、ビジネス世界の現場を体感的、実践的に学ぶ課外講座です。民間企業のみならず、県庁職員などの公務員や公認会計士など専門資格を有する方々からもお話をうかがい、多様な業界をリアルに学べることを企図しています。商学科では、こうしたキャリア教育を架け橋として、大学での専門的な学びとビジネスの最前線をつないでいます。



教員紹介

商学コース	藤川 昇悟 教授【東アジア経済論・自動車産業論に関する研究】
	福田 晴仁 教授【地域公共交通および鉄道貨物輸送に関する研究】
	西田 顕生 教授【地域銀行と地域金融システムに関する研究】
	小川 浩昭 教授【経済的保障制度としての保険に関する研究】
	渦原 実男 教授【日米流通業の国際マーケティングの比較研究】
王 忠毅 教授【東アジア地域の多国籍企業に関する研究】	
高山 浩二 准教授【アメリカの金融制度およびその歴史に関する研究】	
会計学コース	福浦 幾巳 教授【各国の税法・会計の比較および税法判例の研究】
	伊藤 龍峰 教授【財務諸表監査と経営者不正に関する研究】
	工藤 栄一郎 教授【会計技術の知識化と社会化に関する研究】
	小川 哲彦 教授【環境管理会計と非財務情報等の情報開示に関する研究】
	高橋 聡 教授【企業価値の向上に寄与する財務報告モデルに関する研究】
	森光 高大 准教授【公共調達原価管理と価格決定に関する研究】
原口 健太郎 講師【財務諸表等を用いた経営分析に関する研究】	

主なゼミテーマ

商学コース

- 日本の交通、物流、観光についての研究
- 地域金融と地域経済の未来
- FinTechと金融の未来
- 世界各国のビジネス文化
- 金融環境の変化と金融機関、資本市場

会計学コース

- 税法の入門
- 社会会計入門
- 簿記会計の新しい学び
- 原価計算入門
- 企業会計と財務分析入門
- 管理会計と意思決定入門
- 財務諸表等を用いた経営分析入門

PICK UP (ゼミの学び)



ゼミテーマ | 会計学的手法を用いた経営分析
原口 健太郎 講師

国内外の民間企業の財務諸表を分析。法制度や公的部門の役割も理解する。

本ゼミでは企業の業績推移や法制度の在り方などの社会テーマを、会計学を中心とした学術的知見から研究。国内外の企業の財務諸表分析や、公認会計士、実務家の方の講義などを通じて、社会における会計学と実務との連携を学びます。また、プレゼンでコーチングや論理構成などのスキルも修得。国家機関・地方公共団体・民間企業における私の実務経験を活かし、社会で活躍するために必要となるスキルは何か、という点についても議論していきます。



STUDENT'S VOICE

問題に対して主体的に考える習慣から、何事にも積極的に挑戦する姿勢が身に付きました。

大矢 涼介 商学部商学科 4年
(熊本県・熊本県立熊本北高等学校出身)

ビジネスだけでなく語学も学びたいと考え、多くの国際交流プログラムがあり、語学教育の環境も整っている西南学院大学の商学部を選びました。ゼミで学んでいるのは、金融とテクノロジーを組み合わせた「FinTech」。担当教授は保険会社での実務経験があり、より実践的な金融や経済の知識を身に付けることができている。ゼミでは得た知識を基に問題に対して主体的に考えることが多く、入学前までは受け身だった自分もどんどん主体的に考えることが習慣化しました。主体的に考え行動することで何事にも積極的に挑戦する姿勢が身に付き、来年はワーキングホリデーとしてオーストラリア留学にも挑戦します。



FAQs

Q 商学科と経営学科の違いは何ですか？

ANSWER

主に学ぶ分野が違います。「ビジネス全般」を学ぶのが商学科、経営学科はビジネスの中でも「企業経営」という分野に焦点を当てて学びます。

Q コース選択は、どのように行うのですか？

ANSWER

コース選択は2年次から。主専攻のコースを選択します。商学科では商学コース・会計学コース、経営学科では経営学コース・経営情報学コースを設定。興味のあるコースを選択できます。

神学部

外国語学部

商学部

経済学部

法学部

人間科学部

国際文化学部

工学部

055